

県内経済とくらしむき

長崎県県民生活環境部統計課

〔1〕おもな動き

【推計人口】 …… 3月

令和5年3月1日の推計人口 1,276,619人
世帯数 556,679世帯

参考：R2.10.1 現在国勢調査総人口：1,312,317人、
世帯数：558,230世帯

1 推計人口

令和5年3月1日現在の推計人口は、1,276,619人で、前月(1,278,176)に比べ1,557人の減少となった。

市部では大村市(46)、雲仙市(6)の2市で増加し、長崎市(514)、佐世保市(361)、諫早市(144)、島原市(80)、対馬市(80)、南島原市(71)、壱岐市(53)、西海市(33)、松浦市(29)、平戸市(20)、五島市(19)の11市で減少した。

郡部では佐々町(17)、小値賀町(2)の2町で増加し、時津町(112)、新上五島町(36)、川棚町(31)、長与町(21)、波佐見町(19)、東彼杵町(5)の6町で減少した。

自然動態は、出生数646人、死亡数1,692人で1,046人の減少、社会動態は、転入者数2,683人(県内転入を含む)、転出者3,194人(県内転出を含む)で、511人の減少となった。

2 世帯数

令和5年3月1日現在の世帯数は、556,679世帯で前月(557,296)に比べ617世帯の減少となった。

(注)

・異動人口推計 = R2 国勢調査確定数 + 住民基本台帳(転入、転出、出生、死亡)

【賃金・労働時間・雇用(30人以上)】… 1月

1人当たり現金給与総額	242,586円
対前月比	50.9%減少
対前年同月比	0.3%増加

1 賃金

1月の常用労働者1人当たりの賃金をみると、現金給与総額は242,586円で、前月に比べ50.9%減少し、前年同月に比べ0.3%増加した。

現金給与総額を定期給与(きまって支給する給与)と特別給与(特別に支払われた給与)に分けると、定期給与は241,350円で、前月に比べ2.4%減少し、前年同月に比べ0.1%増加した。

特別給与額は1,236円で、前年同月に比べ、226円増加した。

2 労働時間

1月の常用労働者1人当たりの労働時間をみると、総実労働時間は138.8時間で、前月に比べ5.1%減少し、前年同月に比べ2.2%減少した。

総実労働時間を所定内と所定外に分けると、所定内労働時間は127.6時間で前月に比べ5.2%減少し、前年同月と比べ、2.6%減少した。

所定外労働時間数は11.2時間で、前月に比べ3.4%減少し、前年同月に比べ2.8%増加した。

3 雇用

1月の常用労働者数は211,506人で、前月に比べ、0.2%減少し、前年同月に比べ1.0%減少した。

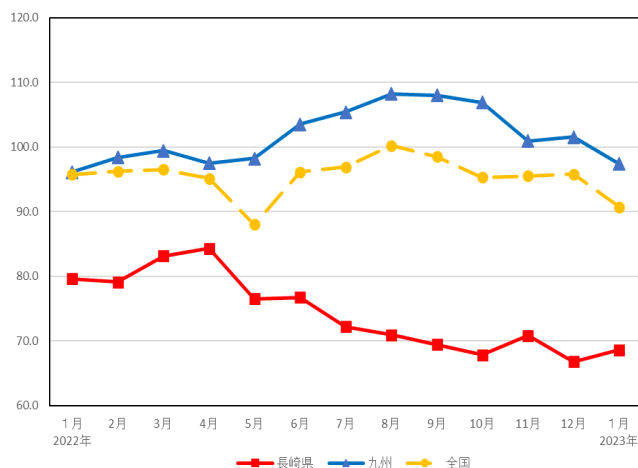
【鉦工業生産指数】…………… 1月

令和5年1月の鉦工業生産指数

(平成27年=100)

区分	季節調整指数	前月比 (%)	原指数	前年同月比 (%)
九州	97.4	3.7	93.4	2.0
全国	90.7	5.3	85.0	3.1

鉦工業生産指数の推移【季節調整指数】



2023年1月の鉦工業生産指数は、季節調整指数が68.6で対前月比は2.7%の増、原指数は60.6で対前年同月比は18.5%の減となった。

業種別にみると、電気機械工業、はん用・生産用機械工業、食料品工業など8業種が上昇し、電子部品・デバイス工業、窯業・土石製品工業など5業種が低下した。

主な上昇業種

業種	前月比 (%)	上昇に寄与した主な品目
電気機械工業	63.9	交流電動機
はん用・生産用機械工業	59.4	蒸気タービンの部品・付属品
食料品工業	15.1	その他の調味料

主な低下業種

業種	前月比 (%)	低下に寄与した主な品目
電子部品・デバイス工業	14.0	半導体集積回路
窯業・土石製品工業	7.5	和飲食器

(注)前月比は季節調整指数の対前月増減率のことである。

【長崎市消費者物価指数】…………… 2月

総合指数(R2=100) 103.5

対前月比 (%) 0.7

対前年同月比 (%) +3.1

長崎市の消費者物価総合指数は、2020年(令和2年)を100として、103.5である。

前月比 0.7%で、主な上昇要因は「食料」の+0.5%、「家具・家事用品」の+2.2%であり、主な下落要因は「光熱・水道」の 11.6%、「諸雑費」の 0.3%である。

前年同月比は、10月は+3.7%、11月は+4.1%、12月は+3.7%、1月は+4.0%と推移した後、2月は+3.1%の上昇であった。

また、生鮮食品を除く総合指数は103.1で前月比0.8%の下落であり、前年同月比は+2.9%であった。

(前月との比較)

上昇した費目

家具・家事用品	2.2 %
教養娯楽	0.6 %
食料	0.5 %
被服及び履物	0.3 %
教育	0.2 %
住居	0.1 %

同水準の費目

交通・通信	±0.0 %
-------	--------

下落した費目

光熱・水道	11.6 %
諸雑費	0.3 %
保健医療	0.2 %

【家計(長崎市・勤労者世帯)】…………… 2月

消費支出(一世帯当たり) 283,553円

前月比 27,657円減 (8.9%減)

令和5年2月の長崎市・勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)の消費支出は283,553円で、前月比8.9%の減、前年同月比は2.5%の増であった。

平均消費性向(可処分所得に占める消費支出の割合)は63.2%であった。

(注)「長崎市の勤労者世帯の家計の平均」と考えず、参考値として利用ください。